

とうり 寛永 慶安元年十二月十七日死

して法名一睡といふ其子五右衛門忠直

はてしめ百助といふ 家譜 正保二年九月

てしめ

大猷院殿小由人へ奉つし同四年十二月

清書院番とうり慶安二年遺跡とつ

く 清日記 忠直寛文十二年死
つふと記願つて家絶也

五右衛門忠重八世十郎忠治う二男うり

保元うり家傳小
忠直うり とうりめせ二郎といふ寛永

十六年二月とうりめ

大猷院殿小并謁し正保二年十一月め

し出づる

嚴有院殿小附屬せしま二九日清小性

とうり 家譜 慶安二年九月清書院番の

列小入粟米二百俵と賜ひ 清日記 牧野を岐

守小属せしる

家傳 今の小普請伊奈
幸う助惟忠う祖うり